



さかみち

吉見町立西小学校
学校だより 第2号
令和4年4月27日

あたりまえのことがあたりまえにできる学校

安全はすべてに優先します

- ・ 一列歩行どうですか。横に広がると、地域の方に迷惑だし、なにより危険です。
- ・ 通学班でまとまってこられていますか。班員同士の間が、空きすぎていないですか。
- ・ 逆に、班と班が近づき過ぎていて班列が長くなり、地域の方の迷惑になっていないですか。
- ・ 班長は、しっかり班旗を使えていますか。
- ・ 横断歩道での、手上げ横断、きちんとできていますか。渡り終えたあとのお辞儀はどうですか。
- ・ 目立つためにかぶっている、黄色の通学帽子、しっかりかぶれていますか。

これら、すべて交通安全に直結することなので、どれ一つ手を抜くことなく実践できるよう学校では指導を重ねています。

学校生活において、子供の安全は何よりも優先されます。本校では、昨年度から引き続いて、すべての児童が安心して通学でき、穏やかな気持ちで学べる環境づくりに取り組んでいます。

今年度も、登下校の際「班長を先頭とした一列歩行」「交差点での左右確認」「横断歩道の手上げ横断」を重点項目として、その徹底を図っています。

多くの班が、これらのことを模範的に実践しています。しかし、すべての班が実践しているとは言いきれないのも現状です。

交通安全については、一瞬の気の緩み、たった1回、そのときにできなただけで、大切な命を落とすことになることもあるわけですから、どれ一つ手を抜くことなく実践することが重要です。

手上げ横断からのお辞儀の意味

横断歩道を手を挙げて渡った後、そのまま、さっさと行ってしまうのはいけません。

実は、信号がない横断歩道でも、またクルマの方の信号が青であったとしても、人が横断歩道を渡ろうとしているときは、クルマは必ず止まらなくてはなりません。法律でそうなっています。横断歩道では、歩行者が優先なのです。

だからといって、歩行者が優先であっても、止まらないクルマがいることもあるので、横断歩道を渡る時は、例え信号が青でも、必ず「止まる、見る、たしかめる」をすることが重要です。

では、横断歩道を渡ろうとしているみんなに気がついて、クルマが止まってくれました。

西吉見郵便局の交差点でいえば、歩行者用の信号が青になったら、みんなは横断歩道を渡るわけですが、そのとき、右や左に曲がろうとするクルマは、みんなが渡り終わるまで待っててくれるわけです。

渡り終わったら、その渡り終わるまで待っていてくれたクルマにお辞儀をするのが正解です。

「えー、でも、法律でクルマは止まるという決まりなんだから、クルマの方が止まるのがあたりまえじゃん。だからお辞儀なんていらないよ」というのは間違った考えです。

確かに法律はそうかもしれませんが、みんなのためにクルマは止まってくれているわけです。それはもう、法律がどうのではなく、親切なことをされたら感謝の気持ちを素直に表すというのは、とてもあたりまえのことだと思うのです。

大事なことは、感謝の気持ちや思いやりの気持ちは、見える形で相手に示すことだと思います。これも、たった1秒、いや1秒かからないでできるあいさつの一つです。

学校としては、教員が通学路に立ち、その都度、指導もしています。東松山警察署の御協力の下、交通安全教室も実施しました。

学校としては、今後も粘り強く安全指導を続けていきます。それと同時に大切なのは、御家庭の協力です。ぜひ、御家庭においても、交通安全のことについて話し合ってみていただくようお願いします。



初心忘るべからず

入学してきた1年生も含めて、4月8日は「新年度だ、がんばろう」とはりきったことでしょう。

新年度を迎え、心機一転、新しい気持ちで入学式や始業式に臨んだことと思います。

「初心忘るべからず」…この「がんばろう」という気持ちを大切に、充実した1年間としてほしいと強く考えています。

新年度も1か月が過ぎようとしています。毎日がますます充実する（充実させなければならぬ）時です。

この1年間、さまざまな出来事が待っています。でも、何があってもあきらめず逃げ出さずに、西小生127人全員で、喜びも苦しみも分かち合っていきたいものです。



凡事徹底 あたりまえのことをあたりまえに

西小学校開校135年の歴史を終え、136年目となる新たな学校生活がスタートしています。

そうした中で大切なことは、日々の毎日の何でもない生活です。

歴史というのは、毎日の何でもない小さな出来事の積み重ねです。ですから、この毎日の小さな積み重ねこそが、なによりも大切なのです。

そのためには「あたりまえのことをあたりまえにすること」「あたりまえのことがあたりまえにできること」がとても重要です。

今年度も、「あたりまえのことがあたりまえにできる学校」が西小学校の合い言葉です。

「あいさつをする・人の話を聞く・相手を思いやる・いじめをしない・時間を守る・靴を揃える・ゴミが落ちていたら拾う」など、あたりまえのことがあたりまえにできる、そんな学校へさらなるステップをあげていきたいものです。

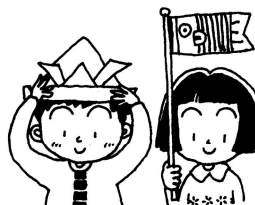
連休中の生活

まもなくゴールデン・ウィークが始まります。

「学校がなくてつまらない」という人もいますが、大半の人は心踊らせていることと思います。いずれにしても、連休の生活を有意義にするのも無意義にするのも自分自身に委ねられています。

連休中の過ごし方は、それぞれかと思いますが、大切なのは、自分自身を見つめ直し、計画を立てて生活することです。どの日も、寝るときに「今日は充実した1日だった」と思えば最高です。

新型コロナウイルス感染症も、まだまだ猛威を奮っています。なにはともあれ、安全や健康に気をつけて、充実した連休としてください。



5月 行事予定

1	日	
2	月	短縮6時間
3	火	憲法記念日
4	水	みどりの日
5	木	こどもの日
6	金	お話朝会
7	土	
8	日	
9	月	特別5時間・家庭訪問 全校一斉下校 13:45
10	火	特別5時間・家庭訪問 全校一斉下校 13:45
11	水	特別5時間・家庭訪問 全校一斉下校 13:45
12	木	眼科検診 特別5時間・家庭訪問 全校一斉下校 13:45
13	金	県学力・学習状況調査 特別5時間・家庭訪問 全校一斉下校 13:45
14	土	
15	日	
16	月	特別5時間・家庭訪問 全校一斉下校 13:45
17	火	音楽朝会・尿検査一次 特別5時間・家庭訪問 全校一斉下校 13:45
18	水	歯科検診
19	木	読み聞かせ 委員会活動
20	金	にこにこ遠足 全校一斉下校 14:45
21	土	P T A資源回収 8:00
22	日	P T A資源回収予備日
23	月	短縮6時間
24	火	児童集会・にしの日
25	水	
26	木	クラブ活動
27	金	5時間授業 児童集会・にこにこカップ 引き渡し訓練 14:50
28	土	
29	日	
30	月	5時間授業 全校一斉下校 14:45
31	火	生活朝会 特別支援学級オンライン交流会

※現時点での予定です。新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、予定を変更することがあります。